



2021年10月11日

お客様ならびにパートナー様各位

KODAK CTP プレートの再価格改定について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はコダック製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社では原材料費の高騰と新型コロナウィルスの影響を背景に、今年8月に全てのプレート製品のご注文に対して価格改定を実施させていただきました。その後も諸資材価格の動向を注視し続けておりますが、さらに大幅な変動がみられ、2021年度の第一四半期以降、アルミニウムの価格だけでも40%上昇しております。

産業全体がアルミニウム、エネルギー、梱包材、輸送コストの高騰に直面しています。これらの大幅なコストの上昇は既に吸収できる範囲を超えており、ワールドクラスの製品を生産し続けるためには、さらなる価格改定をせざるを得ない状況にあります。

つきましては、現行価格の10.14%（7月末時点の価格の15.1%）アップの新価格を、2021年12月11日以降に頂戴する全てのプレート製品のご注文から適用させていただきたくお願い申し上げます。この新価格は消費税にも反映されます。弊社ではこの価格改定を継続的にモニターし、必要に応じて改定率を調整してまいりたいと考えております。

また、この価格改定は、お客様が使用済みのプレートをリサイクルする際の買取価格の上昇分によって部分的に相殺される場合もあると考えております。

今回の価格改定に関しましてご理解を賜りますとともに、今後とも変わらぬご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

コダック ジャパン
代表執行役員社長
藤原 浩